報道資料　プレスリリース

広島国際大学
Hiroshima International Univ.
常翔学園グループ　学校法人常翔学園／広島国際大学、大阪工業大学、摂南大学、
常翔学園高等学校、常翔学園中学校［設置認可申請中］
学校法人常翔啓光学園／常翔啓光学園中学校、常翔啓光学園高等学校

常翔学園　広島国際大学　学長室企画課
〒739-2695　東広島市黒瀬学園台 555-36
TEL　0823-70-4922　FAX　0823-70-4931

2010 年 8 月 3 日（火）

広島国際大学 工学部建築学科
『設計ブートキャンプ　2010』
～横山裕一ニューミュージアム構想～

イラストレーター、漫画家としてご活躍されている横山裕一氏とトラフト建築設計事務所 鈴野浩一氏によるレクチャー＆トークセッションの後、建築やデザインを学ぶ大学生、大学院生による模型作品のプレゼンテーションおよび両氏による公開審査を行います。

なお、日程につきましては以下のとおりです。

◎　日　時　：　２０１０年８月１０日（火）１４：３０～　（受付　１４：００～）

◎　場　所　：　広島国際大学 呉キャンパス　１号館２階 会議室
（〒７３７－０１１２　呉市広古新開５－１－１）

◎　対象者　：　高校生、学生、一般

◎　定　員　：　５０名

◎　参加費　：　無　料【事前申込不要】

◎　備　考　：　当日（１０時～１１時）作品の持ち込み参加可能

添付文書　ポスター

以　上

この件に関するお問い合わせ先
広島国際大学　工学部事務室までお願いいたします。
ＴＥＬ：０８２３－７３－８８３０　ＦＡＸ：０８２３－７３－８３５２
上記リリースに関する資料は　http://www.hirokoku-u.ac.jp/に UP されております。

発信枚数：本書含め２枚

横山裕一 × 鈴野浩一

8/10 2010 (tue)

OPEN 14:00　/START 14:30

14:00-　開場
14:30-　横山裕一氏、鈴野浩一氏による
　　レクチャー＆トークセッション（定員５０名　聴講無料）
16:10-　作品提出者による
　　プレゼンテーション
18:20-　公開審査
17:30-　表彰式

会場　広島国際大学　呉キャンパス 1号館2階会議室（広島県呉市広古新開5-1-1）

Yokoyama Yuichi

1967年　宮崎県生まれ
1990年　武蔵野美術大学油絵科卒業
1996年　イラストレーション誌「チョイス」に入賞。
1998年　ART WAD' S（渋谷）にて個展。
2000年　『サイゾー』誌により広告用作品の依頼を受け、
　　「ペット」制作。はじめて漫画の形で作品が世に出る。
2002年　GRAPHIC STATION（渋谷）にて個展。
2006年　青森県立美術館「縄文と現代」参加。
2007年　オンサンデーズ
　　「日米ヘタうま＆アンダーグラウンド・サミット展」参加。
2008年　フランス、エクサンプロヴァンス
　　「Rencontres du 9eme ART（BD フェスティバル）」参加。
2009年　サンフランシスコのショップ「NEW PEOPLE」オープン。
　　「NEW PEOPLE」はトラフ建築設計事務所が内装を担当。

Suzuno Koichi

1973年　神奈川県生まれ
1996年　東京理科大学工学部建築学科卒業
1998年　横浜国立大学大学院工学部建築学専攻修士課程修了
1998～2001年　シーラカンス K&H 勤務
2001～2002年　NMBW Architecture Studio(メルボルン)協働
2002～2003年　Kerstin Thompson Architects(メルボルン)勤務
2004年2月～　株式会社トラフ建築設計事務所共同主宰
2005～2008年　東京理科大学非常勤講師
2008年～　昭和女子大学非常勤講師
2010年～　共立女子大学非常勤講師
2010年～　武蔵野美術大学非常勤講師

課題名：横山裕一ニューミュージアム構想

　先日、川崎市市民ギャラリーでトラフによる会場構成のもと、横山裕一氏の大規模初個展が開催された。横山裕一とは一体何者なのか？

「ネオ漫画」、「わたしは時間を描いている」、「漫画という表現手段で作品を作る現代美術家」といったフレーズに表れているように、漫画界、美術界の両方から注目されており、いまや建築界の注目も集める存在である。
　なぜ、多方面から注目されているのだろうか？その理由は、おそらく漫画ならではの表現形式によって、既成の世界観に一石を投じる「もうひとつの世界観」が表現されているからであろう。
　では、横山氏が生み出す世界観とは？特にその魅力とは一体何だろうか？この問いを今回の課題のテーマとしたい。まずは、各自で横山氏の作品を体験してほしい。その体験を手がかりに、以下の手順にしたがって、横山裕一ワールドを体感できるミュージアムを構想してほしい。

1)　横山裕一氏の世界観の魅力を分析
2)　その分析結果をドライブさせて体験型のミュージアムとして構想
3)　模型で表現（補足説明用としてプレゼンボードを作成）

柔軟な発想により、横山氏の世界観に相応しいミュージアムの提案を期待する。

■応募条件：
　建築やデザインを学ぶ大学生、及び大学院生。個人でもグループでも可。
　当日に作品を搬入・搬出し、プレゼンを行える者。

■課題条件：
1）模型一点とプレゼンボード（A1サイズ）一枚で表現。表現方法は自由。
2）模型の内部空間のボリュームを（500×500×500）mm3で統一すること。
　ただし、スケールは決められていないので、各自人体模型を設置するなどしてスケールが分かるように表現すること。
3）建築的な言語（階段、柱、スラブ、窓など）を使用しても構わない。
　模型のボリュームさえ同じであれば、形状も自由とする。
4）上記以外の制約はない。その他について各自で判断すること。
　例えば、必要とあれば各自で敷地を選定してしてもよい。
　その場合は、敷地情報をプレゼンボードに掲載すること。
　また展示物の指定もないので、どのような方法で横山氏の作品世界を伝えるのか、展示内容や展示方法も含めて提案すること。

■提出方法：
・提出締め切り：8/10（火）10：00～11：00
・提出場所：会議室3　（広島国際大学　呉キャンパス　１号館2F）
・提出物：１）模型　２）、A1プレゼンボード
※提出後、エントリーシートへの記入が必要

■審査方法：
横山裕一、鈴野浩一（トラフ）の両氏をクリテックに迎え、公開審査をおこなう。ただし、応募数が15点以上の場合は、事前に一次審査をおこない、通過した作品のみが二次審査の公開審査に進み、プレゼンテーションを行うものとする。

横山裕一 ニューミュージアム構想

総合ブートキャンプ2010

参加者募集中

学内者はこちらへ↓要申し込み。
（t-tanimu@it.hirokoku-u.ac.jp）
学外者は事前に申し込み不要、
当日（10時～11時）持ち込み参加可。

アクセス
JR呉線 新広駅下車
北へ徒歩約８分

問い合わせ先　t-tanimu@it.hirokoku-u.ac.jp(建築学科　谷村　仰仕)．/主催　広島国際大学工学部建築学科

広島国際大学 Hiroshima International Univ.